

ふれあい 10号

5周年記念特集号 2013/11/19発行



シニアユニバーシティ北浦和校
8期校友会

最近、想うこと

会長 藏重 修二

皆様のおかげで、校友会設立5年目を迎えています。会員の皆様のご協力で何とか会長職を務めることができたことを感謝申し上げます。しかし、少しマンネリも感じています。現状を変えて行くには何か一工夫必要かと思っています。

ところで、今年の夏は全国的に異常気象で暑い日が多く、日本の最高気温が更新されたり、またあちこちで集中豪雨が多かったようですが、会員の皆様は、無事乗り切られましたでしょうか。この異常気象は、日本ばかりでなく地球レベルで起きているようです。10年前には、毎日のように熱中症のことが報道されるようなことは無かったような気がします。それだけわれわれ世代が多くなりこの異常に対応できない年齢層が多くなって来たと言うことでしょうか。私自身は、暑さ・寒さに強い方で、多少暑くても寒くても、クーラーや暖房無しでも大丈夫です。今は、どこに行っても夏はクーラーが効いていたり、寒い時は暖房が入ったところが多くなっていて、暑さ・寒さに耐えられない体になっているのでしょうか。チョットした工夫で暑さ・寒さに耐えられる体になると思うのですがね。今起きている地球レベルの異常気象は、地球の温暖化が原因と言われています。あなた任せでなく、個人個人が少しずつ努力・工夫してクーラーや暖房をつける時間を少なくし、省エネ対策で地球温暖化を抑えつつ暑さ・寒さに耐えられる健康な体作りをしましょう



校友会行事を会員一同が協働して遂行しましょう！

副会長（総務部長） 堀田 宣徳



今年はゲリラ豪雨や猛暑と異常気象が続いておりますが、大変うれしいニュースとして9月8日早朝に2020年の東京オリンピックの招致が決定したことであります。今度の東京オリンピックは震災復興を見事にやり遂げた日本を世界に示すいい機会だと思います。皆さん、もう少し長生きして2020年の東京オリンピック・パラリンピックを觀みましょう。

2013年1月の臨時総会において8期校友会の会則が改正され、平成25年度より新会則が運用されています。その一部が副会長を2名から3名とし、副会長は総務部、企画部、広報部のそれぞれの部長を兼務とすることになりましたので、私が、今年4月より副会長兼総務部長となり、いたらないところも数多くありますが、現在に至っております。

今年5月に総務部長として

- ① 総務部の役割と仕事にはどのようなものがあり、その留意点は
- ② 会計に関する留意点は
- ③ 総会等における資料の印刷・製本にあたっての“さいたま市市民活動サポートセンター(以下、「サポセン」という)”印刷室利用に関しての留意点
- ④ 「サポセン」の団体ロッカー使用に関しての留意点
- ⑤ 公民館、コミセン及びその他の公共施設の講座室・集会室・多目的ホール等の会場 予約についての留意点
- ⑥ その他

以上について理事の方々に説明しましたが、まだ、徹底されていないところもありますし、この資料の改訂もしましたので、機会をみて来年以降にもう一度説明したいと思っております。まだ、校友会行事も半分以上残っておりますが、皆様と協力・協働して残りの行事を遂行していきたいと思っておりますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします

＜さらなる‘ふれあい号’＞

副会長（企画部長）安澤 泰三

私達は、5年前に繁栄の世にその使命を果たし、会社人間を卒業しました。

第3の人生のスタートは、地域の方々と関わりたく、シニア大学に入学しました。

全く白紙の状態、同年代の若々しい皆さん方にお会いすることができ、正に‘ふれあいの場（ふれあい号）’として自己研鑽する事の幸せを感じています。特に今もって変わらない、行動力、パワフルな女性の方々には驚いています。引き続き、ご活躍を切望します。

残念ながら、北浦和校8期校友会会員の減員は余儀なくされています。我班の会員も当初11名から5名の大幅な減員となっています。加齢によるもの、体調を悪くされた方々、いろいろです。

今年はあるゆる所で異変が起きている。政治、経済、文化、社会現象、特に自然現象においては限りなく続いている猛暑、水害、豪雨、竜巻など、どれをとっても高齢者には厳しく、自己管理の難しさを感じます。

皆さん、くれぐれも体調にはご留意下さい。

現在、私は企画部長を命ぜられています。皆さんが健康で、生きがいのある人生‘さらなるふれあいの場’を熟知し、企画、提案していきたく考えています。

013.8.5 記

広報誌「ふれあい10号」発行とホームページ作成

副会長（広報部長）藤枝 一子

趣味のパソコンが活かせ、校友会のお手伝いができると考え、今年度広報部長を引き受けました。

広報部委員が5人なので広報誌を年何回発行できるかなど、企画の段階で意見交換をしました。結果、今年度は年2回、8期校友会が5周年に当たることもあり「ふれあい10号」は、会員の皆様の顔が見える広報誌にと、100文字コメントを班単位で取り纏め掲載することに決定しました。原稿をいただいた会員の皆様、班の取りまとめ等にご協力頂いた班長さんや編集にかかわってくださった方々、皆様のご協力のおかげで、ここに「ふれあい10号」を発行することができました。ご協力に広報部員一同、感謝申し上げます。

また、やっと歩き出した北浦和協議会、及び北浦和校各期のホームページも少しずつ形になってきています。最近普及しているスマートホン、タブレット、パソコンなどでアクセスして、私たちの仲間の活躍を検索してみましょ。 (図書館やコミセン9階のパソコンでも閲覧できます)

シニア世代では、まだまだパソコンアレルギーの方が相当数いますが、このことがデジタルデバイド (情報格差) 社会を招いていると言われていています。さいたま市では「地域ITリーダー」を育て、地域の皆様にも親しんでいただけるような活動をしています。機会を見つけて、自分の世界を広げるべく、インターネット体験をしてみましょ。

……次ページより「班100文字コメント」特集です……

100文字オーバーの方もいますが、班1ページを基準に、班員の少ない班は、紙面の都合上、調整させていただきました。(原稿通り掲載)



109 大塚 隆一

シニア川柳

- *優先順位のトップにしてね「全体集会」
- *班を超え期を超えて集う「北協行事」
- *クラブ活動どれ優先するか「悩みます」
- *誰が生徒か先生か歳を忘れて「シニア校」
- *会社では負け組だった人も「今元気」
- *役職の肩書きなのに家に帰れば「唯の人」

101 青鹿 紀子

“何もすることのない退屈な時間”のない幸せを味わっている。色々な事に興味がある、好奇心がある。それがくたびれかけた年齢でも楽しい日々が過ごせる理由である。そして毎日元気であること。これが以外と難しい。

102 江本 松子

一言お礼を!! シニアも早6年目になります。班とクラブでお知り合いになりました皆様に親しくして頂き楽しく過ごす事が出来ています。有り難うございます。今少し元気でいたいと思いますので今後とも宜しくお願いします。

103 蔵重 美佐子

シニア大学も6年目、今までの友人達より濃いおつき合いのできる仲間に恵まれました、介護の母も百寿、孫育てに第2の青春を奪った償いもできたかなあと、史跡、花散策、習い事、プチ一人旅と私の青春も楽しみつつ。



110 佐々木 俊一

休止した趣味・・・“パソコン・料理教室”

止めたこと・・・“ゴルフ・陶芸”

張り切っていること・・・趣味の範囲ですが“写真撮り”

最近の大きな出費・・・“車の買い替え”燃費の良いハイブリットに変わります。

写真を撮りに行く遠出が楽しみです。

111 高橋 秀雄



夏の尾瀬はニッコウキスゲを代表に様々な花が咲き渡ります。7月の週末、鳩待峠から富士見峠経由で龍宮小屋までの道は高原の快い風が爽やかです、そして山ノ鼻まで尾瀬ヶ原の木道は、夏の暑さを忘れさせる美しい自然がいっぱいです。今回17Km（7時間）の行程でした。ところでゴゼンタチバナの花、葉が4枚と6枚があってどちらかにだけ花が咲きます、ご存知ですか？

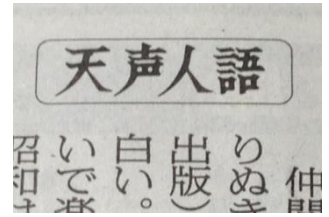
112 藤本 昭夫

“腰痛” 湿布薬などで治していたが、6月に入り腰から左足にかけ激痛が走り車いすの世話になる、椎間板ヘルニアと診断される。古希を過ぎた今日、自己管理の甘さを反省、無理せず早め早め治療を心がけ、今はヘルニアの完治を目指す。

2班 100文字コメント

203 黒川 節子

最近胸に響いた言葉は、老後を元気に過ごす秘訣は「キョウヨウ」「キョウイク」である。「教養」と「教育」にあらず、「今日、用がある」「今日、行くところがある」の二つである。(朝日新聞 天声人語より)



205 田中 津磨子

7月のある朝、ウォーキング中のこと、鴨川の柵を乗り越えて、桑の葉を枝ごと一抱えも切り取っている男性に出会った。「それ何にするのですか」「いや、子供達が百匹も蚕を飼っているのですよ」。私も飼ってみたい!



206 林 悦子

息子家族の旅行中、二匹の猫を預かった。初日はおとなしく借りてきた猫、翌日からは目が放せず、家の中は散々な状態。また、日焼けした孫たちが帰った後の我が家は嵐の後の静けさ。気が抜けた老夫婦のお盆でした。



208 湯浅 和子

先日、近所の七里公民館で、日本語を勉強する方々の納涼祭があり、参加する機会がありました。東南アジアの方々でしたが、少しの間外国にいる気分でした。「世界は狭い!」を実感した一夕でした。皆で手を繋ごうね。



210 眞田 秀夫

我々は新たな出会いを求めて、この学校に入った。京セラ創始者、稲盛和雄氏は「最も楽しい事は自分の心の成長と合う人との出会いです」と言った。自分の心が成長して、初めて良い仲間巡り会えると言う事なのだろう。



211 古海 博和

家庭菜園を始めて6年になりますが、今年は天候不順と鳥や害虫で全く不振。ジャガイモやキュウリは暑さと少雨で不作。スイカはカラスに、南瓜はコウロギにやられ、ほぼ全滅。トマトと茄子とゴーヤは豊作だが少しウンザリ。



3 班

子供の頃はよく遊んだ。雨の日以外は遅くなるまで石蹴り、縄飛び土手滑り等「人さらいに連れていかれるよ」と注意されてもお構いなしに。あの頃から既に60余年、今は俳句を嗜み、家庭菜園に又校友会の吹矢へと楽しんでいる昨今です。

—荒井 俱子—



どうでもいいこと、余計なこと

聴かない、喋らない、見ないと三猿が云い。

思えば、巷にどうでもいいこと、余計なこと

トラブルの種、結構沢山ありそうですね

—小笠原 惇—

シニア8期も6年目となり班ごと折々の親睦会、クラブは健康吹矢と皆さんとすっかり打ち解け常に笑い声の絶えない最高の仲間となりました。特に吹矢は埼玉の更なる長寿アップに貢献?とばかり頑張っています。

—小野 澄子—

校友会の皆さんお元気ですか。こんな笑い話があります。「お前大根だね」「あらそんなに白い?うれしいわ」「それじゃあゴボ一足だ」「そんなに細くて長い」。このおおらかさが好きです。視界不良でも、老いと向かい合い、明るく前向きに生きたいと思う今日この頃です。

—桑原 幸子—

定年後ウォーキングを始めた。週3~4日、1日3~10Kmのペースで今までに歩いた距離はおよそ8千キロ。東京~サンフランシスコ間に相当する。当面の目標にしてきた東京~ニューヨークあるいはロンドン間に匹敵する1万キロ達成も視野に入った。まさに「塵も積もれば山となる」である。

—澤田 裕之—

私は大学院から8期に入り史跡クラブに入っています。何度か参加しましたが他の部員のお名前が判りません。こんな私ですが3班の方は、何かあると食事その他に誘って下さり本当に感謝しています。いつまで続くか判りませんが、この楽しい仲間とお付き合いをさせて頂きたいと思ひます。

—高野 君代—

商店街を歩いて散歩の途中喫茶店に入り紅茶に癒やされる。商店街もこの頃元気がなくシャッターを下ろしテナント募集の張り紙が目につき、店の種類も少なく美容室等が目立つ。昔の商店街は色々な店が軒を並べ活気が溢れていたものです。

—三村 正子—

夫を亡くして4年、独り生活に慣れた中にかげがえのない「宝物」がある。それは小さな庭である。緑を茂らせる樹々、四季折々の花を咲かせる花木、朝の目覚めに活力をもらい、仕事から帰れば心労を癒やし、まさに「宝物」である。これからもこのかけがえのない私の「宝物」と仲良く付き合いしていきたい。

—吉田 佳子—

4 班

100 文字コメント

404 正野 京子

私は今、母の介護、療養中の姉の世話などで忙しく、自分の時間もなかなか持てない毎日です。でも時間を見つけて絵を書く時間だけは作って、気分転換をしています。もう少し落ち着いたら、また校友会・クラブにも参加したいと思っておりますので、その節は宜しくお願いいたします

班長 412 堀田 宣徳

早いもので、入学以来丸5年が経過しました。その間、平成22年12月に天後さんの急逝という悲しい出来事がありました。また、家族の死去、両親や親族の介護等々、皆さん、たくさんの悲しみやご苦勞を乗り越えて懸命に生きておられるようです。特に女性は、母として妻として娘として、そして祖母として苦勞が絶えることはありません。女性には定年がありませんね、本当に頭がさがる思いです。悲しみや苦勞は、決して平等に与えられているわけではありませんので、皆さんと校友会・クラブ活動などをとおして、弱いもの同士楽しい時間を共にしましょう。私も微力ながら皆様の癒しの一助ができればと考えております。

407 三輪 幸子

さいたま市ユニバーシティに入学して早くも5年が過ぎ去りました。入学したときは誰も知り合いがなく皆さんと一緒に行動出来るのかと心配でしたが、皆さんとお話して次回、お会いできるのが楽しみになりました。その後、校友会の行事にも参加し、またクラブ活動は、史跡・健康吹き矢に入部して楽しく活動しております。あと何年継続出来るか判り



ませんが、校友会・クラブ活動は元気の源だと思っています。健康吹き矢もなかなか上達しませんが、会員の方々と一丸となって活動しています。これからは健康に十分気をつけて、いつまでも仲良く、楽しく過ごして行きましょう。

副班長 406 原田 国子

子供の頃の私は体の弱い子供でした。ところが子供を産んでから元気になり、今では病院や薬には縁が無く元気に暮らして居ます。

趣味のサークル等に出掛け、好きな事を良い仲間と出来る事、これが一番の健康法。これからも元気に楽しく過ごしたいと思っております。

402 甲斐 美保子

さいたま市ユニバーシティに参加してあつという間の5年でした。天後さんが亡くなったことは、大変なショックでしたが、いいお仲間恵まれ、いろいろな行事に参加でき、単調な毎日に、いろどりができました。わたくしの健康の素だと思っています。できるだけ長く元気に、4班最年長会員を続けていきたいと頑張っています。



他班との2年前の合同西伊豆旅行（土肥金山）

6班100文字コメント

608 安達 克洋

先日、足掛け5年でスポーツクラブ利用500回を達成した。主にエアロを楽しんでいます。難しいステップにはついていけないが、音楽や若い女子の動きにつられて汗だくでやっています。1000回、1500回まで行けるよう頑張りたい。

610 鈴木 敏勝

11年前の7月、朝日新聞が七夕企画として読者イチオシ恋愛本を募集した。その時の1位が「ノルウェイの森」、2位の「センセイの鞆」は川上弘美が平成11年7月から一年半、雑誌「太陽」に連載した恋愛小説である。60代後半と目される元高校教師と30代後半の元女子高生の駅前居酒屋での偶然の再会、元女子高生は肴の好みもあるが同年輩の男性よりもセンセイに引かれる。10年ぶりに再読したが中高年に元気をくれる一書である。

613 伊藤 義子

私の健康法といえば、ウォーキングです。緑の多い神社や公園を通りぬけ、川べりなどでは可愛い虫や、花たちに声をかけます。また、高いビルや古い家では、ちょっとスケッチをし、想像を膨らませ楽しい思いにふけます。途中、疲れたらコーヒー店により、精神も休ませます。

603 酒井 嘉子

Fさんに手伝ってもらい立ち上げた、絵手紙をシール化し販売する支援活動で、集まった資金を長野県栄村へ支援金として150万お届けできました。現在は津波遺児支援、あしなが育英会へ活動を移し、7月24日にも100万お届けできました。元気で居られるお返しに、もう少し続けていきます。



604 白瀧 紀子

シニア大学で良き学友に恵まれて、俳句を始めました。新しい挑戦でとても無理かなと思いつつも早5年が経ち貴重な時間を持てたと実感しています。稚作ですが見沼自然公園で詠んだ一句



睡蓮の微動だにせず水鏡 紀絵

605 中井 和子

主人が亡くなって早や1年。未だに心の整理がついていないらしく、時々元気な主人の夢を見る。もっともっと出来ることがあったのではないか、彼は幸せな人生だったのか、等々。そして今日も又、写真を下げて外出する。

606 藤枝 一子

広報部で校友会5周年記念特集号の発行。ホームページ(HP)委員として、北浦和協議会及び各期のHP作成に参加でき、自分自身のスキルアップにもつながり、充実した校友会活動ができていると、皆さんに感謝です。好きな言葉‘前向きに’を実感しています。

607 茂田井 和子

極暑のなか別所沼公園に行ってきました。余りの暑さに騒音も消えメタセコイヤの大木が生い茂り根元に無数の穴が出来、鳩は地に踞り、釣り人は木陰に・・暫し沼上の風を受け幸せ。これからも仲間と共に頑張ります。

611 田中 幸宏

朝、畑に出向く。野菜達はそれぞれに気孔から独自のベーパーを発散して語りかけてくる。虫取りや葉とりなどのケアは、豊かな収穫を恵んでくれる。自然の営みの中で、畑や庭の生き物達との会話から一日は始まる。

片野 信男さんは秋田で一人暮らしをしている妹さんを、毎月訪ねています。お忙しくなさっていて今回は投稿できないとのこと。

・・・・・・6班は現在10名です・・・・・・

7班・「みんなの声」

701 石井 洋子

早いもので校友会が、5周年を迎えました。校友会活動でいろいろ勉強できた事、又クラブ活動の食事会や旅行を通して、沢山の友人と親睦を深められた事、感謝しています。これからもよろしくお願い致します。



702 柏原 眞知子

私の中学校は、卒業間近に二つの学校に分かれました。卒業後はそれぞれで同期会を開いていましたが、8年前から合同開催となり、今では年2回の旅行、その他毎月のように集まっています。竹馬の友って最高ですよ。

703 櫻井 久子

シニア5周年、月日のたつのは早いもので、あと数カ月で6周年に入ります。先日、友人からパイプオルガン演奏会の招待をうけ、喜んで聞かせていただきました。立派な会場にすばらしいパイプオルガンの音色も美しかったです。



704 鈴木 きく枝

多くの人と出会い今は楽しく過ごしています。クラブはハイキング、花散策に入り毎月の行き先を楽しみにしています。班活動では、年2回一泊温泉旅行を皆で楽しんでます。今後も楽しみにしています。



706 毒島 敬子

毎日炎暑列島と云う大きな見出しが目に入る。6年前もこの様な夏だった事を思い出す。テレビで世界陸上大会のフィナーレを一緒に見、翌朝は主人と永遠の別れとなった。今は孫の成長がなによりうれしい。

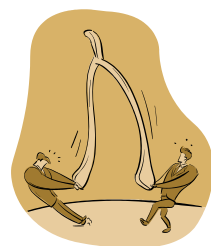


708 新井 智也

健康診断を受けるとオールAとはいかず、BやCがかなりの割合で出現して年齢相応の状況なのです。「教養」「教育」ならぬ「今日、行くところが有る」「今日、用事が有る」をモットーにゆるゆるとがんばっております。

709 河田 武雄

60代後半、今想う事は世間知らずの私が今在るのは、まわりの他人達の支えがあった事が多大であったと思っています。今後も、家族、友人、シニア大学の皆さんと絆を深め健康に留意し、楽しい人生をおくります。



712 松下 利夫

「人は死を免れないのだから人生は楽しむべし、人生は晩年にこそ夕映えのように美しく輝け、希望ある限り若く、失望と共に老い朽ち果てる。」と聞いた事が有る。仲間の皆さん、趣味を楽しみ大いにエンジョイするのはいつやるの？ 「今でしょ！」

5班100文字コメント

509 岡本 功

今年に入り、あることをきっかけにしてヨガの発想である『断捨離（不要なものを「絶ち」使わないものを「捨てる」ことで執着から「離れ」生きることの本質に立ち返って暮らそう）という風潮』を励行しています。



507 村田 初美

シニア大学卒業後も、充実した講義とクラブではヘルメットをかぶってのJAL工場見学、アジサイ山と樹齢千年の大楠木が印象に残っています。これからも、感心、感動、感謝の気持ちを忘れずに生活したいと思います。

512 本間 進

・・最愛の孫犬黒ラブノイチャンを偲んで・・
娘夫婦は2匹のラブドールレトリバーを（黒と茶）外犬ならぬ内犬で飼っていましたが、黒ラブ毎夕の散歩は私の役目でしたが、残念ながら一昨年2月、15歳の天寿を全うし（？）旅立って逝きました。

毎夕散歩に出向きますと玄関前で、私の姿を確認すると同時に若くて元気な頃は、しっぽを大きく振り脱兎のごとく走りより、「遅いよう待ってたよう」と云わんばかりに喜びを体全体で表していました。それに引き替え晩年は、出向くとしっぽの振りも小さくゆっくり、ゆっくりと歩み寄る姿は、いじらしく、いじらしく今もって思い出され感涙が止みません。



8班 100文字コメント

803 笹本 啓子

シニア大学に入学し学友との出会いから、丸5年が過ぎた。今は史跡、吹き矢クラブに所属し吹き矢の虜になっている。クラブの人たちとの交流も楽しく練習日が待ち遠しい。これからも健康に留意し余生を楽しく送りたい。



806 古川 昭子

海の美しさにひかれ、年に2~3回のスキューバダイビングを楽しんでいる。スポーツクラブの仲間と一緒に。主人は留守番。去年はパラオ、今年は沖縄。でも台風のため1日しか潜れず、残念!! マンタ、ジンベイザメ、ナポレオン…。



804 鈴木 順子

5年前に12名で始まったのに、今は亡くなったり止めた人が多く6名になってしまいました。強力なリーダーの康友さんが亡くなったのが痛手でした。これから先は残った人で力を合わせて続けたいと思うのでよろしく!

811 中西 靖亮

5年ほど前から公民館の卓球クラブに入っていますが、皆さん私より高齢にもかかわらず非常に元気で活発です。そのパワーをもらいながら私も日々汗を流しています。やった後の爽快感はなんともいえませんよ。少しは痩せるんではないかと淡い期待をもって…。

9班100文字コメント

901 上野 純子

大学院を卒業後の交流は、クラブ活動が中心になっています。沢山のクラブに参加させて頂いているせいか、一日一日が、すごく早く過ぎております・大変嬉しく思います。これからも健康に十分気を付けながら、校友会の方々と親睦を深めていきたいと思ひます。

902 河田 節子

昨年から体調不良の為、欠席多く徐々に6月21日の政治学習に参加して来ました。先生の巧みな話術に引き込まれ魅了、完治にむけて諸行事に参加できる様頑張りたいたいと思ひます。健康一番、皆様の健康を祈りつつ。

903 佐藤 咲子

長寿国日本は、今や「人生八十年」と言っても過言ではないと思ひます。各人で健康管理をし、元気に楽しく、友や家族と過ごせることが、長生きの秘訣と思ひます。日頃から計画して下さる役職の方に感謝！

906 牧野 厚子

シニア大に入学して5年が経ったことを思い、月日の経つ早さを実感しています。花散策、史跡、ハイキング、他いろいろとクラブに入り時間が足りない位に、飛び回っています。健康でいられることに感謝、感謝。



907 森田 操

アベノミクス効果とやらで世の中は景気が上向きと沸いていますが、我々シニア世代には全く恩恵にあずかる事はありません。そんな中でも人との関わりがあればそれなりに楽しく人生を送れるという事を校友会で証明しましょう



908 伊藤 尚賢

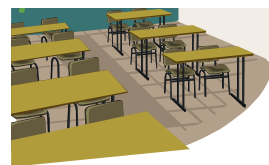
敗戦の日。15才の私は四国の山村で夏休みを過ごしていた。正午頃。隣人から降伏したことを知らされた。「ああこれで戦争にいかなくていいんだ」と思い、暑かったので川へ泳ぎに行った。あの日の記憶はこれだけだ。

909 藏重 修二

この5年間は介護を抱えながらも、ほぼ校友会活動に集中できたことに感謝しています。これからは、体力を維持しつつ、別なボランティア活動、残った街道歩きの完歩や好きな山登りに時間を割きたいと思うこの頃です。

911 信田 護

わいわいがやがや、講演会を始めます。ご静聴を。わいわい、研修会を始めます。お静かに。がやがや、総会を始めます。議事進行にご協力を、わいわい、がやがや。大人の集まりの風景。わいがや議論なら救いだが、全く。



912 宮畑 作三

校友会の行事、クラブ活動等に参加し、今まで知らない事が多く、知識が広くなり、人間関係が深まり毎日の生活に張りが出来ました。今後も会のある限り在籍し人生を楽しみたいと思ひます。

10 班・100 文字コメント

1007 谷島 昌子

ウォーキング、ラジオ体操を続けて4年、少数で始めた体操も20人以上の仲間もでき、四季折々の景色、「おはよう」の挨拶は和みのひとときで、色々な発見もあり嬉しい時です。体は勿論、心の健康を保ち続けたいものです。



1008 安澤 泰三

この年になってパソコンに向かう時間が長くなりました。シニア大学をはじめ、学校関係の同窓会の世話役、会社OB会などの資料作成に精一杯です。

健康法の一つのゴルフは、すっかりご無沙汰、少しはゴルフの時間も持ちたいものです。



11 班・100 文字コメント

1102 岸 照子

若き日、7月20日から2週間スコットランドのエジンバラ大学での夏期講習に参加し、スリランカ人の通訳の下、午前中歴史のレクチャーを受け午後は現地観光でした。大学主催のパーティや、我々で日本料理を作り楽しい心の交流が持て貴重な思い出となっております。

1103 沢田 啓子

入学して5年、月日の経つ早さを感じております。入学時の若さと美貌も衰え、班もメンバーが半数になり、本人の病や家族の看病の為に行事の出席も悪く、班で何かしたいと思っても何も出来ず大勢いる班が羨ましいです。そう思う私自身がいつまで校友会について行けるかが心配ですが、身体に気をつけ過ごしていきたいと思っております。

1106 牧野 美智子

2歳になる孫娘を預かることとなり、毎日のように児童館・児童センターにお世話になっています。若いお母さんに交じって踊ったり体操したりして体力的にはかなりハードですが孫との良き思い出になりそうです。

1107 八頭司 敦子

シニア大学に入学した時から早5年！何で月日の流れは早いんでしょう。これからの人生、大いに楽しみましょう。



1112 山田 義彦

[断捨離]

小生も人生の後半に入り、ヨガの行法で、「断行」「捨行」「離行」の考え方を応用して、人生や日常生活に不要なモノを断つ、捨てることで、モノへの執着から離れて、調和のとれた生活や人生になるよう努力している今日この頃です。



12班 100文字コメント

1201 榎本 美代子

史跡クラブ、ハイキングクラブ、麻雀クラブの大勢の友達ができ、仲良くさせていただき楽しく過しています。歳月の早さには「もう5年も過ぎたのね…」と言う感じです。これからも元気で皆さんについて行きたいと思っています。

1203 澤本 幸子

「蝉の声に」

弟の家に行く時には、いつも埼玉大学の中を通らせてもらう。緑の多い敷地内は蝉の声でいっぱいだ。お盆の時季、懐かしい人達は、黙って帰って来るが、言いたい事は蝉に託しているのだろうか。ジージー、ミーンミーンの中を立ち止まる。



1204 高谷 美枝子

頭と指先を使い頭脳スポーツとして脳、特に右脳を刺激して脳を活性化させる、健康麻雀を始めて一年が過ぎました。素敵な人達とこれからも健康に留意しながら“楽しく愉快を”モットーに続けていきたいと思っています。



1207 山崎 克子

この5年間、史跡めぐりの仲間と新しい発見・経験・感動を得、貴重な時間を持ちました。又、吹き矢クラブでの楽しい一時、これも元気ならでの事。この先も一年一年を大事に、思い出作りの制作に頁を増やしていきたい。

1208 大塚 靖昭

『ロミオとジュリエット、冬のソナタ、スターダスト、みだれ髪、恋はみずいろ、翼をください、もしもピアノが弾けたなら、心もよう、拝啓十五の君へ、ジュ・トゥ・ヴー』これが私の認知症音楽療法のカルテです。

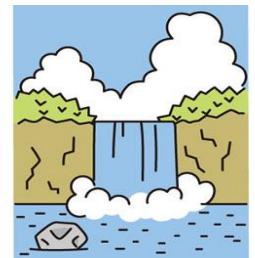
1209 小林 文雄

「康友さんを悼む」

天国に召されて早や一年が過ぎました。短い間でしたが、バーベキュー大会、蕎麦道楽倶楽部と一緒に立上げましたね。楽しい思い出を沢山ありがとう。末期癌と宣告されてもめげることなく平常心で精力的に活動されました。その精神力に感銘しています。合掌

1210 高橋 昭二

ウォーキングクラブを立ち上げてから5年が過ぎた。毎月、関東圏内の見どころを訪ねては、自然の美しさに触れ、花を愛でたり鳥の鳴き声を聴いたり郷土料理に舌鼓を打ったりして五感を養っている。



1211 平岩 敏男

シニア大学に入って「早や」5年、今年は「もう」8月、過去は短く未来は遠くに感じる。部活で仲間と「健康・楽しく」をモットーに接する事で『時空』を忘れさせ、楽しい『時』が永くも短くもなる気がする。

1212 山本 英生

私は78歳。家人から「病気のデパート」と言われ、入院（手術）4回。現在は肺気腫で苦勞している。反省ばかりの人生で情けない。残り少ないが、少しはましになったと思われるよう努力していきたい。

バーベキュー大会


9月10日、26名参加でバーベキュー大会が開催されました。企画部と有志での開催でしたが、



12班の女性陣を中心に、材料の調達など準備して下さいました。

お天気にも恵まれ、よく食べ、よく飲み、班を超えた仲間の交流もあり、楽しいイベントとなりました。昨年は鈴木康友さんが中心的役割を果たして下さいましたが、今年は康友さんを偲んで黙とうをささげました。参加された皆様、ありがとうございました。

8期ホームページの閲覧の仕方

1. インターネットで検索できる状態にする。
インターネットエクスプローラー  をクリック。
2. ヤフーなどの画面が表示されたら、北浦和8期と入力し、検索をクリック。
北浦和8期に関する検索サイトが表示されるので、北浦和8期を選んでクリック。
8期校友会のホームページが表示される。
3. 手のマークが表示されるをクリックすると、関連記事・写真などが閲覧できる。
連合会、シニア大学他校や、北浦和校他期などが閲覧できる。
(図書館、浦和コミセン9階パソコンコーナーで閲覧可能・・利用希望の方はHP委員・広報部員などに、お声をかけて下さい。インターネット閲覧を、体験できます。)

編集後記

記念すべき「ふれあい」10号、多くの皆様にご投稿頂き無事発刊の運びとなりました。僅か100文字のコメントでしたが、印象に残った体験や趣味、更には人生観に至るまで多様なメッセージが凝縮されて伝わって来ました。私たちは縁有ってこの学校に入り5年半が経ちましたが、多くの方々がここで出会った仲間と楽しい時を過ごしていると記されているのが一番嬉しい事です。

高齢になるに従い我儘も出て来ます、ある友人が言っていました「自慢話や自己主張を控え、人に逆らわなければこの世に敵なぞ出来ない」即ち<天下無敵>なのだと。私たちはそう言う事ではなく、多少の事はおおらかに受け止め合い、これまで以上に自由な良い仲間でありたいと思います。

種々の行事に積極的に取り組まれ、広報誌「ふれあい」の名付け親である故鈴木康友さんに、記念号を読んで頂けないのが残念です。

(広報部副部長・眞田 秀夫)

広報担当 ・2班・眞田秀夫、古海博和 ・6班・藤枝一子、中井和子 ・9班・宮畑作三